

会議結果について

平成25年第4回市議会定例会は、12月3日招集され、会期を12月12日までの10日間と定め、一般質問は9、10日の2日間6名の議員から市の行政全般にわたり行われたほか、議案等34件の審議を行いましたので、その内容についてお知らせします。

□補正された予算

平成25年度一般会計予算に195,203千円が追加され、総額で16,666,652千円となりました。

追加された内訳は次のとおりです。

○総務費	24,065千円
○民生費	66,003千円
○衛生費	54,540千円
○労働費	727千円
○商工費	937千円
○教育費	1,441千円
○給与費	47,490千円

このほか、国民健康保険事業特別会計、水道事業会計についても予算補正が行われました。

□決算の認定

平成24年度紋別市各会計の決算は、平成25年第3回定例会で決算審査特別委員会を設置し、閉会中継続審査を行ってきましたが、本定例会で認定されました。

□可決された主な条例

◆紋別市公の施設に係る指定管理者の指定手続に関する条例の一部改正

公の施設の指定管理者を選定する紋別市指定管理者候補者選定委員会を地方自治法に基づく附属機関として設置するため、所要の改正が行われました。

◆土地開発基金条例の一部改正

基金に属する現金を財政上特に必要と認めるときに処分できるようにするとともに、現金の管理及び金融機関の保険事故等に対応するため、所要の改正が行われました。

◆紋別市暴力団排除条例の制定

市民の安全で平穏な生活を確保し、社会経済活動の健全な発展に寄与することを目的として、本条例が制定されました。

◆紋別市児童館条例の一部改正

落石町2丁目地区の住居表示の実施に伴い、落石児童館の位置の表示を変更するため、所要の改正が行われました。

◆紋別市立診療所条例等の一部改正及び紋別市営農飲雑用水道管理条例等の一部改正

平成26年4月からの消費税率の引上げに伴い、所要の改正が行われました。

◆紋別市議会議員定数条例の一部改正

議会改革の一環として、現下の厳しい社会情勢や財政状況、道内他市の状況等を勘案し、次の一般選挙から議員定数を16人に削減する条例の改正案が可決されました。

□条例以外の議案

◆公の施設の指定管理者の指定

平成26年4月1日から5年間、オホーツク流水公園の指定管理者に緑と観光のジョイグループが指定されました。

□人事

◆市政功労者の表彰

紋別市市政功労者表彰条例による平成25年の市政功労者として、次の方々を表彰することに決まりました。

三浦寿夫（幸町3）、安田美智子（元紋別）、伊藤俊英（港町6）、工藤律子（南が丘町2）、森本美智子（南が丘町4）、山本美江子（南が丘町7）、吉田弘子（潮見町3）、添田勝典（緑町5）、根本正子（大山町2）、菊地絹子（上渚滑町3）、上野昇龍（上渚滑町5）

◆人権擁護委員候補者の推薦

本市人権擁護委員であります前川裕子氏の任期が平成26年3月31日をもって満了となることに伴い、後任の候補者として同氏を推薦することについて可と答申されました。

□意見書

次の6件が原案可決されました。

- ◎森林・林業・木材産業施策の積極的な展開に関する意見書
- ◎過疎対策の積極的推進を求める意見書
- ◎公共工事の入札不調を解消する環境整備を求める意見書
- ◎積雪寒冷地域対策の推進を求める意見書
- ◎2014年度地方財政の確立を求める意見書
- ◎介護保険制度における新たな地域支援事業の導入に係る意見書